

## 4 CS導入の目的

「地域の期待」に応えられる教育ビジョンを話し合う場の設定の必要性

学力向上

「大石田学園」構想

- 地域が子育ての当事者意識をもつ。
- 学校・家庭・地域が共に手を携えて質の高い教育を目指す。

- 「小中一貫教育」⇒ 学力の定着・学ぶ必要感の育成
  - ・ 小中9年間をとおした「学びの到達点の明確化」と「つまずきへの対応」

「地域共生」「地域貢献」できる子ども・町民の育成

# 5 大石田町教育ビジョン2013①

## ～「全体構想」～

「コミュニティ・スクールを基盤とした  
『学び』が好きになる小中一貫教  
育」

- 「生活の質の高い教育の提供をどの学校においても保障する『大石田町、学園』の幸せと社会の発展のために、その能力を「活かす力」
- 「学 力」⇒社会や情報、化学や環境を理解し判断するのに、必要な知識・技術と、それを正しく有効に活用する力
- 「人間力」⇒基礎的な素養を身に着け、自立した一人の人間として適切に考え判断・行動し、力強く生きていくための総合的な力
- 「社会力」⇒社会とのかかわりを持ち、社会の一員として役割を果たしつつ、適切な人間関係を結ぶ、生きていく力

## 5 大石田町教育ビジョン2013② ～「目標」と「期待される効果」～

- ① 「地域共生」「地域貢献」を念頭に、質の高い『小中一貫教育』を推進します。
- ② 教員の力量を高め、『学び』が好きになる学園・学校づくりをすすめます。
- ③ 地域や大学の教育力を、積極的に活用した教育を目指します。
- ④ 様々な課題へ早期対応し、安全で快適な、充実した教育環境を整えます。
- ⑤ 子どもたちの実践を広く町内に公開し、学校が地域を元気にします。



- ① 教員同士の相互理解が促進され、9年間を見通した体制が定着してくる。
- ② 小中学校間の連携した指導が、人格形成と授業効果の向上につながる。
- ③ 児童生徒と地域との交流が、自己有用感と学習意欲の高揚をもたらす。
- ④ 地域や町民の学校理解が進み、教育活動に対する協力体制が広がる。
- ⑤ 町全体で子どもたちを見守ることで、コミュニティとしての一体感が増す。

## 6 CS導入の効果

---

- ① より「地域に開かれた学校」へ
  - 大石田中学校の実践
- ② 「共に子どもを育てる」意識の醸成
  - 「中学校」と「小学校」⇒「小中一貫教育」の促進
    - 大石田町合同研修会(7月30日)
    - 大石田中公開研究事前研究会(9月16日)
  - 「地域」と「保護者」と「学校」⇒「地域共生」「地域貢献」の促進
    - 4つの「つなぐ」取組

# 6 CS導入の効果例① ～より「地域に開かれた学校」へ～ 大石田中の実践

桜花台通信

特別保存版 中学校にぜひおいでください

～平成25年度 大石田中学校のおもな行事のみどころ紹介～



☆22日(土) 午前 吹奏楽部定期演奏会

年々レベルアップしている吹奏楽部。コンクール用の大曲あり、楽しいポップス曲のステージありの充実したひとときを、ご一緒にお楽しみください。

☆29日(土) 午後 「コーラス・スタジオ」コンサート

縁あって、東京を拠点に活動している「コーラス・スタジオ」の皆さんがコンサートをして下さることになりました！音楽が好きな人も、そうでない人も、楽しめること間違いなしの本物の合唱です！！

【7月】

☆12日(金) 午後 県中総体・吹奏楽地区大会壮行式

地区大会を勝ち抜いた生徒たちと、県大会目指して地区吹奏楽コンクールに臨む吹奏楽部員の堂々たる姿&演奏に、どうぞご声援をお願いします。

【8月】

☆31日(土) 秋季大運動会

大石田中が、心も体も最高に熱く燃える一日。競技に、応援合戦に、真剣に精一杯がんばる生徒たちの姿を見れば、最後には見ている人まで感動をもらえること請け合いです。

【9月】

☆20日(金) 総合的な学習発表会

3年生は沖縄修学旅行、2年生は夏の職場体験等、それぞれが総合的な学習の時間を通して何を学び、どんな成長をしたのか、工夫を凝らして発表します。充実のひとときです。

☆26日(木) 午後 地区新人戦壮行式

3年生が引退した後、1・2年生だけでがんばってきた運動部にとって最初の大会。緊張感とフレッシュな雰囲気、3年生からの楽しく温かい応援は、新人戦の壮行式ならではです。

お問い合わせは 大石田中学校 教頭 金村

【10月】

☆4日(金) 校内駅伝大会・芋煮会

各クラスが全員でたすきをつなぐ、クラスマッチ形式の駅伝と、終わった後にみんなで楽しく芋煮を作って食べる芋煮会。駅伝の上位入賞クラスには豪華賞品もある楽しい一日です。

☆8日(火) 午後 生徒会役員選挙

大石田中学校5代目の生徒会のリーダーを決める選挙。思いを堂々と訴える姿も、それを真剣に聞



☆26日(土) 大石田中文化祭

実行委員会が練りに練ったテーマや企画で、毎年違った感動が味わえる文化祭。クライマックスの合唱コンクールは、聞き応え十分です。



## 6 CS導入の効果例② ～「共に子どもを育てる」意識の醸成～ 大石田町合同研修会(7月30日) 大石田中公開研事前研究会(9月16日)

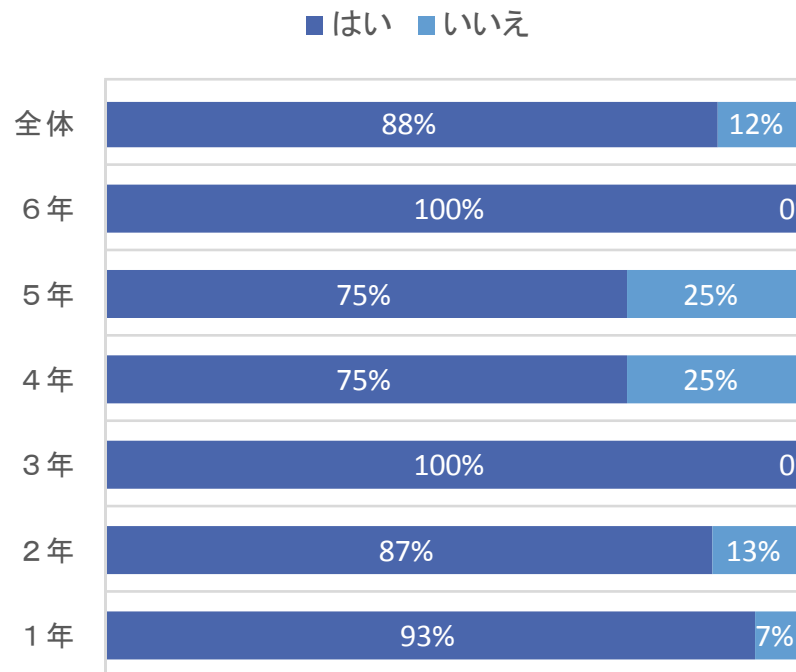


## 6 CS導入の効果例③ ～「共に子どもを育てる」意識の醸成～ 4つの取組一覧

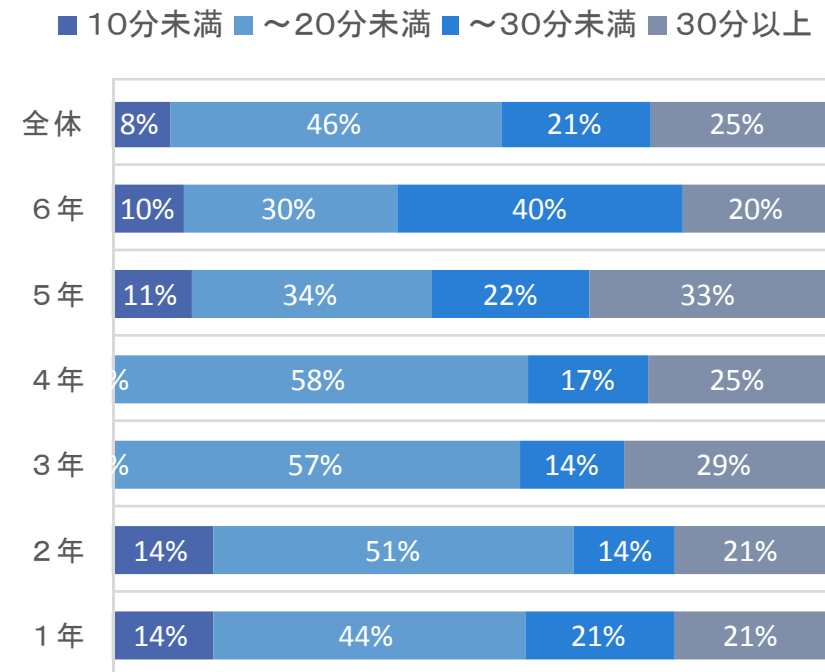
視点	具体的な取組 4つの「つなぐ」
家庭教育を定着させるための宿題	<p><b>「学校の付けたい力」と「子どもの自立・家庭の支援」</b></p> <p>□ 「マイ・家スタディ」⇒子どもと保護者がともに触れ合う家庭学習の内容を提示、各家庭で選択・実践</p>
通学路とスクールバス、見守り隊	<p><b>「子ども・保護者」と「見守り隊員」</b></p> <p>□ 見守り隊の会合設定</p> <p>□ 見守り隊員の子ども・保護者への紹介</p>
学校から地域への活力発信	<p><b>「地域の伝統文化」と「子どもの関心」</b></p> <p>□ 地域の伝統文化のリストを作成</p>
学校目標にあわせた地域協力の在り方	<p><b>学校の「needs (必要)」と「seeds (材料)」</b></p> <p>□ 必要な場面と必要な人材の具現化</p>

## 6 CS導入の効果例③ ～「共に子どもを育てる」意識の醸成～ マイ家スタディ①家庭学習の習慣化

Q1「マイ家スタディ」を実施したか



Q2「マイ家スタディ」に取り組んだ時間





# 6 CS導入の効果例③ ～「共に子どもを育てる」意識の醸成～ マイ家スタディ②保護者との共同学習

「苦手分野」や「学校の様子」など子どものことがわかる！  
子どもと一緒に頑張れる！

3 ※テーマを自由にお書きください。  
・一緒に自習をする。(親が心配する)など  
・食事しながら学校の話をする。

4 どのような点でよかったですか。  
※自由にお書きください。  
・持ち帰ったプリントを見て、間違っているところなどを問題にしました。親は何も苦手なのかわかるし、子どもは復習になってよかったですかと思いました。  
・会話すると、学校の様子もわかるし、言葉の使い方(言い方)も助言してあげることができてよかったですかと思いました。

4 どのよう<sup>な</sup>点でよかったですか。  
※自由にお書きください。  
勉強<sup>が</sup>、勉強<sup>より</sup>、会話したおち<sup>の</sup>が良かった。  
子どものこともわかるし、子どもの、いかに話してくれる。喜んでくれる。  
親が、その時間に取り入れると無理な範囲で担任でき、親も楽しい。子どもと一緒に頑張れる(応援)のは、楽しく今までのこと。良い体験させておける。

3 「マイ・家スタディ」で取り組んだ具体的な内容を教えてください。  
※テーマを自由にお書きください。  
・音読  
・数を唱える  
・計算カード  
・俳句作り  
・手伝い  
・一緒にラジオ体操  
・一緒に遊ぶ  
・食事の支度を一緒にする。  
・掃除を一緒にする。  
・読書  
・絵を描く

4 どのような点でよかったですか。  
※自由にお書きください。  
「マイ・家スタディ」の時間が親子でふれあう貴重な時間となりました。また、娘もその時間が楽しみとなり、様々な取り組みが出来る、大変良かったです。これからは、親子で一緒に勉強する予定です。

3 「マイ・家スタディ」で取り組んだ具体的な内容を教えてください。  
※テーマを自由にお書きください。  
・朝ごはんの時に「まごめ焼き」を準備から片づけまで一人で作った。  
・カレー作りに親子で取り組んだ。(母親と) 都道府県の県庁所在地クイズ(女と)

4 どのような点でよかったですか。  
※自由にお書きください。  
「スタディ」と言われると何やらはげしいと構えてしまいましたが、内容を見ると普段意識することなく当たり前に取り組んでいることが多く、それが「スタディにやるのか!!」と嬉しく思いました。  
今後は、「山に登る」といっても挑戦したいです。

親子でふれあえる！

当たり前がスタディになる！